

レールをつないでいます！

相鉄・JR直通線の西谷～羽沢駅（仮称）間では、軌道工事が進められています。トンネルや駅にレールが敷かれ、今にも電車が走ってきそう！？
全体的な進捗状況については、中面をご覧ください。



西谷トンネル



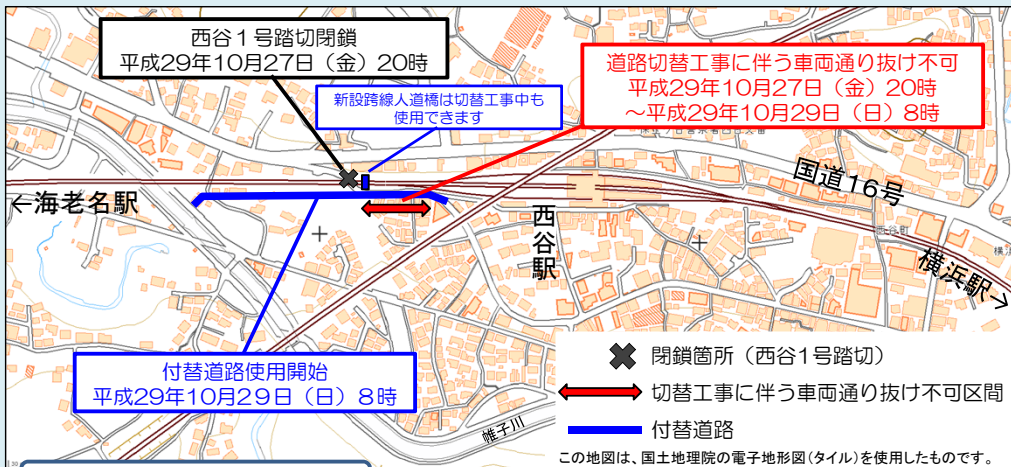
羽沢駅（仮称）

神奈川東部方面線整備に伴う西谷1号踏切の閉鎖・撤去等について

横浜市保土ヶ谷区西谷町の相鉄本線西谷1号踏切は、神奈川東部方面線整備に伴い、閉鎖・撤去し、付替道路と跨線人道橋の使用を開始します。踏切閉鎖により付替道路に切り替えるための工事を右の日程で行います。工事期間中は、下の図のとおり、車両の通り抜けができなくなります。ご不便をおかけしますが、何卒ご理解、ご協力をお願いいたします。

西谷1号踏切の閉鎖日時	平成29年10月27日（金）20時 （予備日：平成29年11月3日（金）20時）
道路切替工事期間（車両通り抜け不可）	平成29年10月27日（金）20時 ～平成29年10月29日（日）8時 （予備日：平成29年11月3日（金）20時 ～平成29年11月5日（日）8時）
付替道路使用開始日時	平成29年10月29日（日）8時 （予備日：平成29年11月5日（日）8時）

※荒天の場合は、予備日で作業を行います。



踏切閉鎖に関するお問い合わせ先

相模鉄道株式会社 プロジェクト推進部 建設第一課 西谷事務所 TEL 045-370-0821

●お問い合わせ先

●独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 東京支社 総務課広報担当
〒105-0011
東京都港区芝公園2-4-1（芝パークビル）
TEL 03-5403-8780
FAX 03-5403-8770
<http://www.jrta.go.jp/>

●東京急行電鉄株式会社 東急お客さまセンター
〒150-8511
東京都渋谷区南平台町5-6
TEL 03-3477-0109
FAX 03-3477-6109
<http://www.tokyu.co.jp/railway/activity/network/>

●相模鉄道株式会社 相鉄お客様センター
〒220-0004
横浜市西区北幸2-9-14
TEL 045-319-2111
FAX 045-319-2191
<http://www.sotetsu.co.jp/>

事業の概要や工事の進捗状況など詳しい情報は、以下のホームページをご覧ください
「都市鉄道利便増進事業 相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線」ホームページ
<http://www.chokutsusen.jp/>

第6号 平成29年9月 発行

発行：鉄道・運輸機構 東京支社

神奈川東部方面線だより

〔相鉄・JR直通線 — 西谷駅～羽沢駅（仮称）間〕
〔相鉄・東急直通線 — 羽沢駅（仮称）～日吉駅間〕

「神奈川東部方面線」は、相鉄本線西谷駅からJR東海道貨物線横浜羽沢駅付近で、JR東海道貨物線へ乗り入れる「相鉄・JR直通線」と、JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近から新横浜駅を経由し、東急東横線・目黒線日吉駅で東急線へ接続する「相鉄・東急直通線」を整備し、相鉄線とJR線、東急線との相互直通運転を行うものです。

本事業は、都市鉄道等利便増進法に基づいた速達性向上事業として進めており、横浜市西部及び神奈川県東部と東京都心部との広域のかつ多様なネットワークの形成により、時間短縮、新幹線へのアクセス向上等、利便性の向上が図られるとともに地域の活性化等に寄与します。



事業概要

	相鉄・JR直通線	相鉄・東急直通線
整備区間	相鉄本線西谷駅— JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近 約2.7km	JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近— 東急東横線・目黒線日吉駅 約10.0km
開業予定時期	平成31年度下期	平成34年度下期
整備主体	（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構	（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構
営業主	相模鉄道（株）	相模鉄道（株）・東京急行電鉄（株）
運行区間	海老名駅・湘南台駅～西谷駅～ 羽沢駅（仮称）～新橋方面	海老名駅・湘南台駅～西谷駅～羽沢駅（仮称）～新横浜駅（仮称）～新綱島駅（仮称）～日吉駅～渋谷方面・目黒方面
運行頻度	朝ラッシュ時間帯：4本/時程度 その他時間帯：2～3本/時程度	朝ラッシュ時間帯：10～14本/時程度 その他時間帯：4～6本/時程度

神奈川東部方面線事業に関するお知らせ

神奈川東部方面線事業の変更につきましては、「神奈川東部方面線だより第5号」でお知らせいたしました。平成29年3月13日に、速達性向上計画の変更が国土交通省より認定されましたのでお知らせします。今後も、工程の管理、コストの縮減に取り組んでまいりますので、引き続き皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

<変更の概要>

相鉄・JR直通線は、本線にかかる用地の取得が難航したことや、安全対策設備の検討に時間を要したため、また、相鉄・東急直通線は、本線にかかる用地の取得が難航したことや、調査の結果、当初想定よりも地質が軟弱で補助工法が必要となったことなどにより、開業時期を変更いたしました。

また、昨今の建設需要増大等を背景とした建設物価の高騰、土壌汚染対策法の変更をはじめとする法令等の改正、地質調査の結果を踏まえた工法変更等があり、整備に要する費用を変更いたしました。

○開業時期

相鉄・JR直通線：平成31年度下期
相鉄・東急直通線：平成34年度下期

○建設費

約4,022億円

全体平面図・工事進捗状況

相鉄・JR直通線

①西谷駅周辺(開削トンネル部)



西谷駅付近から地下へと続くコンクリート構造物が完成し、レールの敷設が始まっています。

②西谷トンネル



トンネル本体の工事が完了し、設備の工事を行っています。レールの敷設が進んでいます。

③羽沢駅(仮称)

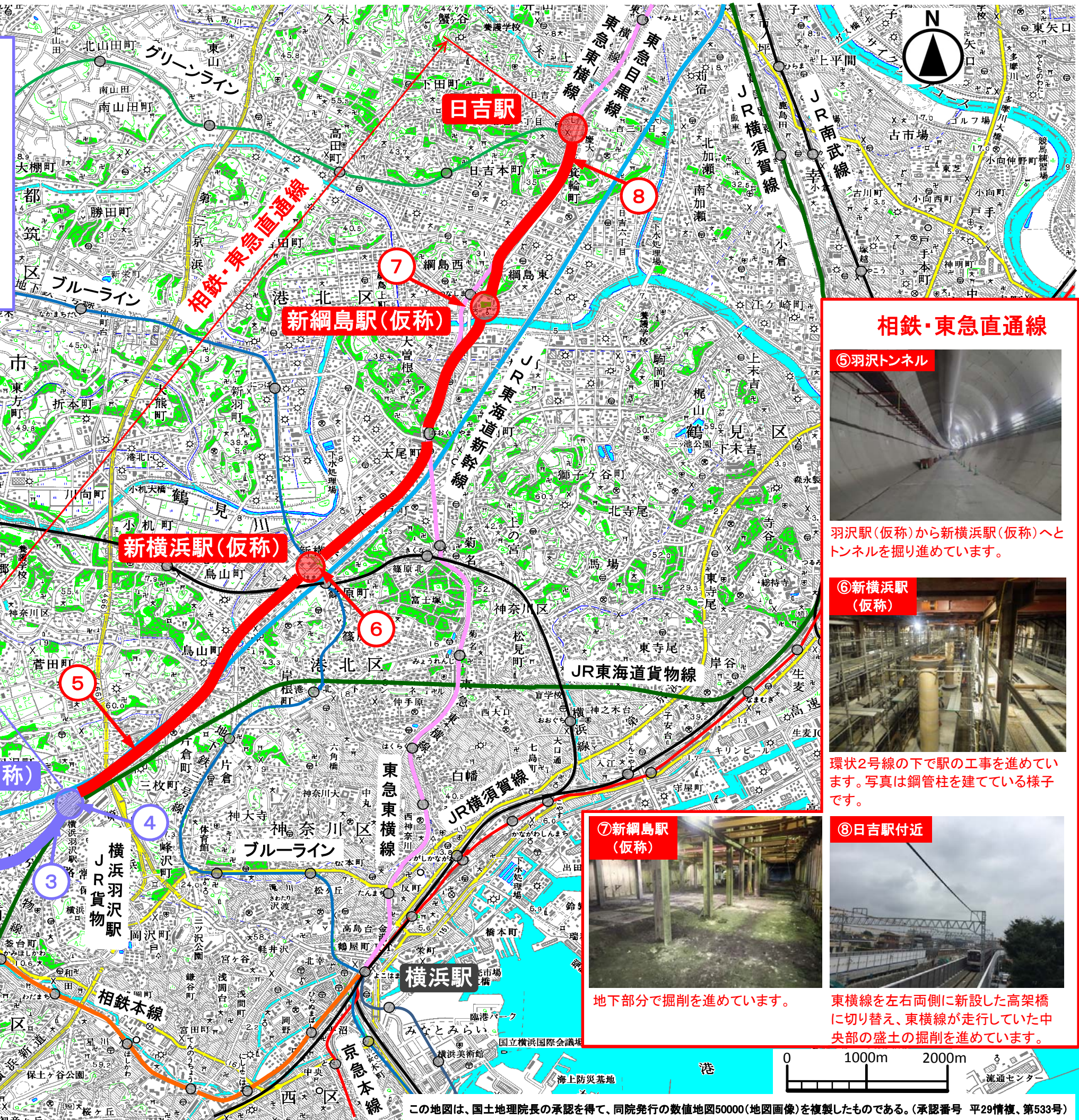


地下のホーム部はコンクリート構造物の工事が完了し、レールの敷設を進めています。地上では、駅舎の一部である電気室の建設が始まっています。

④JR貨物 横浜羽沢駅付近



駅構内の線路を工事桁や鉄骨で仮受けし、地下から地上につながるコンクリート構造物を作っています。



相鉄・東急直通線

⑤羽沢トンネル



羽沢駅(仮称)から新横浜駅(仮称)へとトンネルを掘り進めています。

⑥新横浜駅(仮称)



環状2号線の下で駅の工事を進めています。写真は鋼管柱を建てている様子です。

⑦新網島駅(仮称)

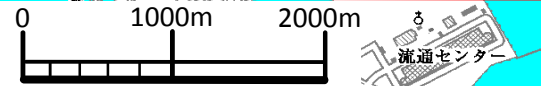


地下部分で掘削を進めています。

⑧日吉駅付近



東横線を左右両側に新設した高架橋に切り替え、東横線が走行していた中央部の盛土の掘削を進めています。



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図50000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平29情複、第533号)